

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 日本ゴア合同会社	住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 108-0075 東京都港区港南一丁目8番15号Wビル14階
----	-------------------------	----	--

本票作成 部署名：ファシリティチーム

主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）
-------	-------	----	------------------------

事業の概要	ePTFE関連製品の製造、工場数 2、従業員 737人
-------	-----------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	備前工場	備前市吉永町南方123
	②	岡山工場	岡山市北区御津河内1102-4

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和3)年度排出量	目標年度(令和5年度)
	21,411 t CO ₂	20,918 t CO ₂	22,199 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和3)年度排出量
	①	備前工場	13,301 t CO ₂
	②	岡山工場	7,617 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和2年度	～	令和5年度	(4箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(3)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	14.4 %	4.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 年度売上	原単位当たり排出量		
		基準年度	(3)年度	目標年度
		0.730 kg CO ₂ /(千円)	0.625 kg CO ₂ /(千円)	0.701 kg CO ₂ /(千円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和3年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

- ・老朽化照明機器のLED化への更新により電灯電力を削減。
- ・灯油消費空調設備の最新EHPへの更新により化石燃料の使用を削減。
- ・新型コロナからの回復と増築建物内設備の稼働により生産回復、売上額が大きく増加。
- ・前年度よりCo2排出量は微増となったが原単位は向上した。

【推進体制】

環境委員会、省エネ活動 <ul style="list-style-type: none">・環境マネジメントシステムにて2工場の省エネ目的・目標を作成・各チームが年間目的・目標、実行計画を作成し活動・確実な実施のために省エネ活動を行い、環境委員会にてフォロー
--

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
備前工場	(令和3年度実施分) <ul style="list-style-type: none">・空調負荷の最適化、熱源バイパス化による吸収式冷温水発生器の休止 (今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none">・老朽化高圧トランス3台をトップランナータイプへ更新
岡山工場	(令和3年度実施分) <ul style="list-style-type: none">・恒温恒湿ルーム内照明機器(2灯タイプ55台)のLED化更新・事務棟用の老朽化した空調用KHPのEHPへの更新 (今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none">・工場照明機器(2灯タイプ約1300台)のLED化更新

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

事務所：メディカル フロントオフィス岡山 (電力使用) 5 t CO2
